

JAバンク鳥取における地域密着型金融の取組状況(平成 25 年度)

JAバンク鳥取（鳥取県下 3JA と鳥取県信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、平成 25～27 年度 JAバンク鳥取中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成 25 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 農山村等地域の活性化のための融資を始めとする支援

(JAバンク鳥取の農業メインバンク機能強化への取組み)

JAバンク鳥取は、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

(1) 農業融資商品の適切な提供・開発

JAバンク鳥取は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金等制度資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 26 年 3 月末時点の JAバンク鳥取の農業関係資金残高^(注 1)は 19,192 百万円（うち農業経営向け貸付金 10,187 百万円）、日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は 1,802 百万円。

(注 1) 農業関係の貸出金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に關係する事業に必要な資金等が該当します。

【営農類型別農業資金残高】（単位：百万円）

営農類型	平成 26 年 3 月末現在
農業	10,187
穀作	1,413
野菜・園芸	1,476
果樹・樹園農業	720
工芸作物	112
養豚・肉牛・酪農	1,299
養鶏・鶏卵	34
養蚕	5
その他農業	5,126
農業関連団体等	9,004
合計	19,192

(注)

- 1 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に關係する事業に必要な資金等が該当します。
- 2 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。
- 3 「農業関連団体等」には、JA や全農とその子会社等が含まれています。

【資金種類別農業資金残高】 (単位：百万円)

種 類	平成26年3月末現在
プロパー資金	14,600
農業制度資金	4,592
(農業近代化資金)	(2,214)
(その他制度資金)	(2,377)
合 計	19,192

(注)

- 1 プロパー資金とは、JAおよび当会原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAおよび当会が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が直接融資するものがあり、ここでは①の転貸資金と②を対象としています。
- 3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】 (単位：百万円)

受 託 先	平成26年3月末現在
日本政策金融公庫資金	1,802

(注)

日本政策金融公庫資金は、農業(旧農林漁業金融公庫)にかかる資金をいいます。

(2) 農業関連資金への利子助成

JAバンクアグリ・エコサポート基金と連携し、厳しい経営環境に直面する多様な農業の担い手に対し、借入負担の軽減を図ることにより、農業経営の安定化・効率化を支援することを目的として、JA農機ハウスローン、スーパーS資金等の農業関連の融資に対して利子助成を行っています。平成25年度は県内で154件の利子助成を行いました。

※JAバンクアグリ・エコサポート基金は、JAバンクの社会貢献活動の一環として、農業振興や環境保全に貢献する事業を展開するために、農林中央金庫の基金拠出によって平成19年10月に設立されました。

(3) 担い手のニーズに応えるための体制整備

JAバンク鳥取では、地域の農業者との関係を強化・深耕するための体制整備に取り組んでいます。

J A : 「担い手金融リーダー」を設置し、地域の農業者をサポートしています。

※担い手金融リーダーとは、担い手に対する農業融資の実務リーダーです。担い手に対する融資・相談対応、行政等関係団体との連携にかかる窓口業務等を行います。

J A鳥取信連：農業者の方に対し「農業メインバンク」としてより専門的・高度な農業金融サービスを提供するために、JAと一体となった農業融資対応ならびにJAの取組み等のサポートを行う農業金融センターを設置(平成22年4月)し、これらの機能の拡充・強化を実施しています。

(4) JA内事業間連携の強化

農業者の多様なニーズにJAをあげて応えていくため、信用・営農・経済部門合同での定期会議の開催や農業者への同行訪問等に取り組んでいます。

2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

JAバンク鳥取は、担い手をサポートするため、経営のライフサイクルに応じて、次の取組みを行っています。

(1) 新規就農者の支援

JAバンク鳥取では、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金を取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】 (単位：件、百万円)

資金名	平成 25 年度 実行件数	平成 25 年度 実行金額	平成 26 年 3 月末 残 高
就農支援資金	32	62	303

平成 22 年度から、JAバンクアグリ・エコサポート基金と連携して、新規就農研修生の育成を行う農家等に対して費用助成しています。

(2) 経営不振農業者の経営改善支援

JAバンク鳥取では、負債整理資金の対応にあたり、農業者の経営再建に向けて関係機関と協議を行いながら取り組んでいます。

【平成 25 年度の農業者の経営改善支援等の取組み実績】 (単位：先)

債務者区分	期中経営改善 支援取組先 A	Aのうち期中に再生計画を策定した先数 a			事業計画 策定率 = a/A	ランクア ップ率 = b/A
		Aのうち期 末に債務者 区分がラン クアップし た先数 b	Aのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 c			
正常先①	-	-	-	-	-	-
要 注 意 先	うち その要注意先②	6	6	-	100.0%	0.0%
	うち要管理先③	3	1	-	33.3%	0.0%
	破綻懸念先④	6	3	1	50.0%	16.7%
実質破綻先⑤	3	-	-	0.0%	0.0%	
破綻先⑥	-	-	-	-	-	-
	小計(②~⑥の計)	18	10	1	55.6%	5.6%
	合計	18	10	1	55.6%	5.6%

注) 期中経営改善支援取組先および債務者区分は平成 25 年 1 月末時点(県内 JA の事業年度末)でのものです。

3 経営の将来性を見極める融資手法を始め、担い手に適した資金供給手法の提供

JAバンク鳥取では、担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

(1) 負債整理資金による軽減支援

J Aバンク鳥取では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成 25 年度負債整理資金の貸出実績】 (単位：件、百万円)

資金名	実行件数	実行金額	平成 26 年 3 月末 残 高
農業負担軽減支援資金	0	0	192
畜産特別支援資金	0	0	249
経営健全化資金	0	0	168
果樹等経営安定資金	0	0	15
合計	0	0	624

- ・農業負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、J Aなどの融資機関において取り扱っています。
- ・畜産特別支援資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、J Aなどの融資機関において取り扱っています。

4 農山村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山村等地域育成への貢献

J Aバンク鳥取では、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

(1) 被災者等への支援

J Aが組合員に賃貸している又は賃貸する施設への災害被害について、本会より J Aに対して低利で資金対応を行うことで災害復旧にかかる支援を行いました。

(単位：件、百万円)

取組事例	J A名	内 容	件数	貸付実 行金額
風害・雪害に係る資金対応	J A鳥取信連	J Aが組合員に賃貸している又は賃貸する農業施設に対して、台風・降雪等の不慮の災害により被害を受けた場合、当施設の復旧について本資金の対応により、施設利用者である組合員の災害復旧にかかる負担軽減を図ることを目的として、J Aに対し低利で資金対応を行いました。	2	4
合計			2	4

(2) J Aバンク食農教育応援事業の展開

J Aバンク鳥取は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業にかかる教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンクを通じて、県下の全ての小学校を対象に 6,408 セット配布され、学校の授業等において活用されています。

また、県下 J Aでは、下表のような食農教育などの実践活動に取り組んでいます。

【J Aバンク食農教育応援事業による活動内容】

J A名	活動名	活動内容
J A鳥取いなば	・子ども農業教室	小学生を対象とした農業体験学習（ミニトマト苗の植付け・収穫、田植え・稲刈り、ブルーベリー等の収穫体験および食農教育）。
J A鳥取中央	・あぐりキッズスクール	小学生を対象とした農業体験学習（田植え・稲刈り、サツマイモ・梨・ぶどう等の収穫体験および食農教育）。
J A鳥取西部	・こどもあぐりスクール「みんなで農業にトライ」 ・米フェスタ 2013「おいしい米づくりにトライ」親子田植え体験 ・米フェスタ 2013「おいしい米づくりにトライ」親子稲刈りウオッチング	小学生を対象とした農業体験学習（田植え・稲刈り、人参・サツマイモ等の収穫体験および食農教育）。
県下3J A （J A鳥取県中央会主催）	・J A子どもフェスタ	「わかば」作文・図画コンクールの表彰式、催し物（「わかば」作文・図画コンクール入賞者、家族等を対象に165人が参加）。

以上